

# 第1グループ

---

第1グループガバナー補佐 坂口 孝 (川越 RC)



私の担当は第1グループ(川越・東松山・小川・坂戸・越生毛呂・川越小江戸・川越西・鶴ヶ島・川越中央・坂戸さつき・東松山むさし)の11クラブです。今になって改めて受託したその職務の重要性を再認識し身の引き締まる思いでございます。次年度は第一グループの皆様方には尚一層のご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、2024-25年度の国際ロータリー会長ステファニー・アーチック氏のテーマは「ロータリーのマジック」であり、2024-25年度 五十幡和彦ガバナーの地区テーマは「入って良かったロータリー」と提唱しています。

来年はロータリー創立から120年という節目にあたります。今こそ、ロータリーの歴史を振り返ってみてはいかがでしょうか？

「不易流行」という言葉もある通り、変えるべきものと、変えてはいけないものを見据えて新しい時代に乗り遅れないようにしてまいりたいと思います。

CLPも四大奉仕と同様にロータリーの管理運営上の枠組みではありますが、四大奉仕からは大きく変わっています。四大奉仕がその時代、生まれた背景を考えながら、新しい組織であるCLPがどのようにして策定されたかを学び、各クラブがこのCLPを導入して頂ければ、私の責務も少しは果たせたと言えるかもしれません。

もちろん、2024-25年度 五十幡和彦ガバナーが提唱しております下記の「5大地区方針」の推進も皆さんにご理解とご協力をお願いしてまいります。

- 1 ロータリーの奉仕活動のブランド化
- 2 会員増強
- 3 ロータリー財団への理解と寄付目標の達成
- 4 ロータリーの理念、行動計画の再確認
- 5 ローターアクトクラブの支援

最後に、ガバナー補佐の責務は「クラブと地区の架け橋」です。これを機に、クラブと地区がより一層、繋がりが持てるように努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。